

# 大 会 宣 言

今、私たちの暮らす社会や地域のあり様が大きく変わり続けています。

このような、地域の実情に応じて、住民や関係機関・団体が参画し地域のささえあいによる体制づくりが続けられ、子どもから高齢者まですべての住民が「安心・安全」に豊かに暮らし続ける地域づくりが求められています。

こうした時代背景に沿いながら地域社会の一員として住民や社会福祉関係者がつながり関わりあい、それぞれの良さを活かしながら、地域の課題解決に向けた活動に取り組まなければなりません。

今大会では、宮古市に暮らす住民一人ひとりの参加が自分達の地域を暮らしやすくする第一歩となることを、共通理解とし「地域でささえあう福祉活動」に取り組むことを誓い、次のとおり宣言いたします。

- 一、すべての住民が地域社会の一員として交流と住民活動への参加に努め、ささえあいのあるまちづくりを進めます。
- 一、地域福祉関係者は、住民が求める地域福祉活動情報の発信を行い、住民が地域活動に興味・関心をもつ環境づくりに努めます。
- 一、子どもから大人まで福祉活動に携わる機会を積極的に設ける等、将来を見据え地域福祉を担う福祉人材の育成・養成に努めます。
- 一、地域福祉をけん引する社会福祉法人等が、それぞれの強みや特性を踏まえて役割を認識し、地域貢献に取り組みます。
- 一、宮古市地域福祉活動計画の基本理念「“ひと”と“人”がつながり 関わりあい とともに 支え合う まち みやこ」の実現を目指し計画的に地域福祉活動を実践します。

平成27年11月15日

第10回宮古市社会福祉大会